

メロン「イバラキング」のさらなるブランド化への取組

県産地振興課主催の茨城県オリジナルメロン品評会「King of IBARAKING」コンテストが5/24と5/25に開催されました。県内19名の生産者が厳選した果実を5/22に出品し、5/24に一次審査が行われ、糖度、果肉硬度、外観品質（ネット、果皮色、果形、アンテナなど）で審査員が採点し、上位5点が選ばれました。当普及センターでは一次審査の開催支援を行いました。5/25にはフェリベールサンシャインにおいて、7名の審査員により食味や外観から順位付けが行われ、管内からはいずれもJAほこたメロン部会の4名が、ゴールドマイスター賞（最優秀賞）、シルバーマイスター賞（優秀賞）などの上位賞を獲得しました。

当普及センターでは、高級メロン果実生産に向け、イバラキング栽培で最も課題となるネット外観品質向上を図るため、JAほこたメロン部会研究部における実証ほの取組（ホットガンや循環扇を使用した果実周囲の湿度低下など）について支援を行ってきたところです。今後も高品質果実生産につながる支援を行っていく予定です。

令和5年6月2日（ブランド化）

